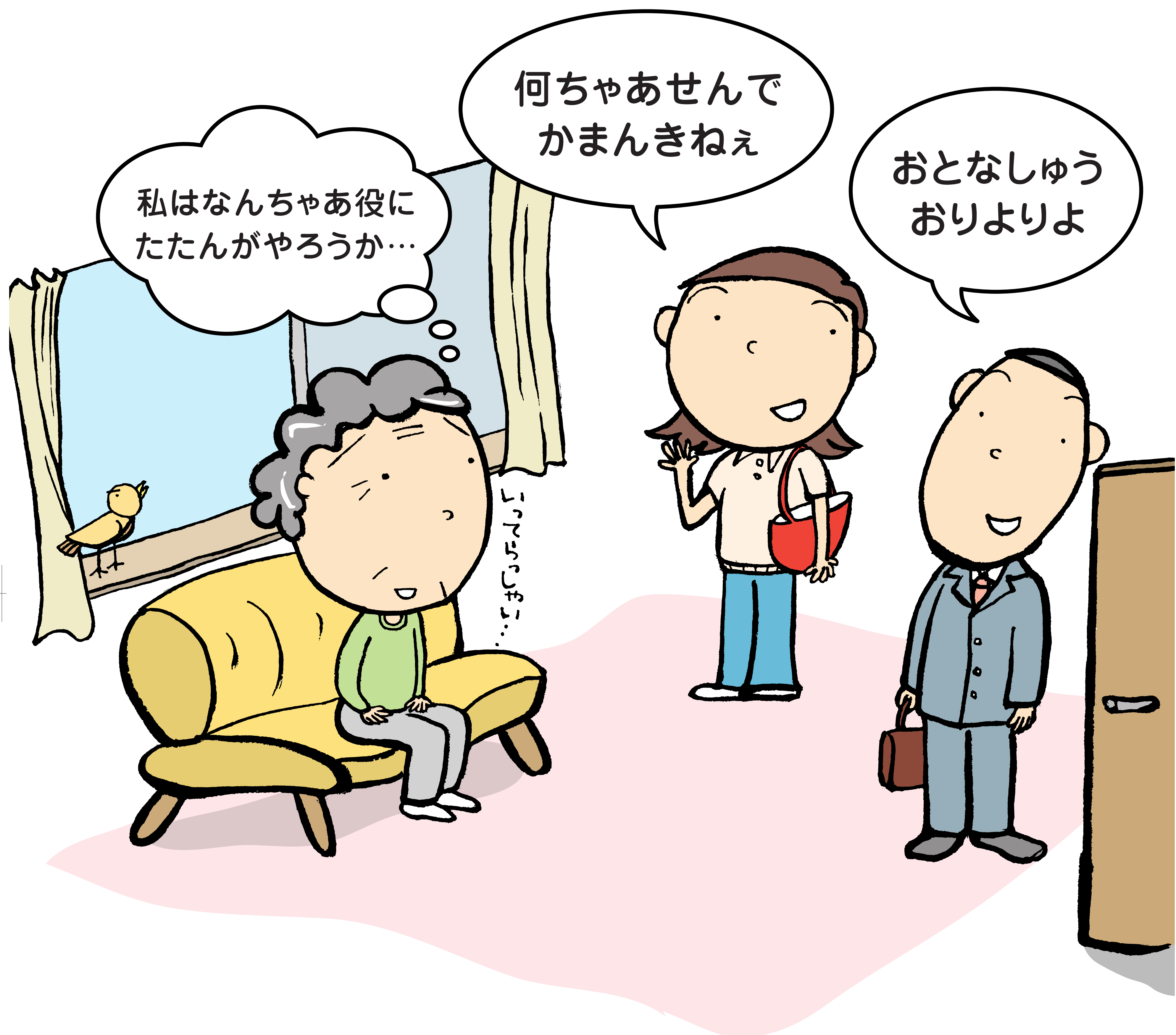




高齢になってくると体力が落ちたり物おぼえが悪くなったり、自分の思い通りにいかなくなることがあります。

その反面、人生経験で獲得してきた知恵や勘、技術などは非常に優れている場合が多いのです。



お世話をしたり心配したりするあまり  
本人の生きがいを奪っていませんか？



金銭をだまし取られる、悪徳商法の被害にあう、アパートへの入居を拒否されるなどの事例があとを絶ちません。

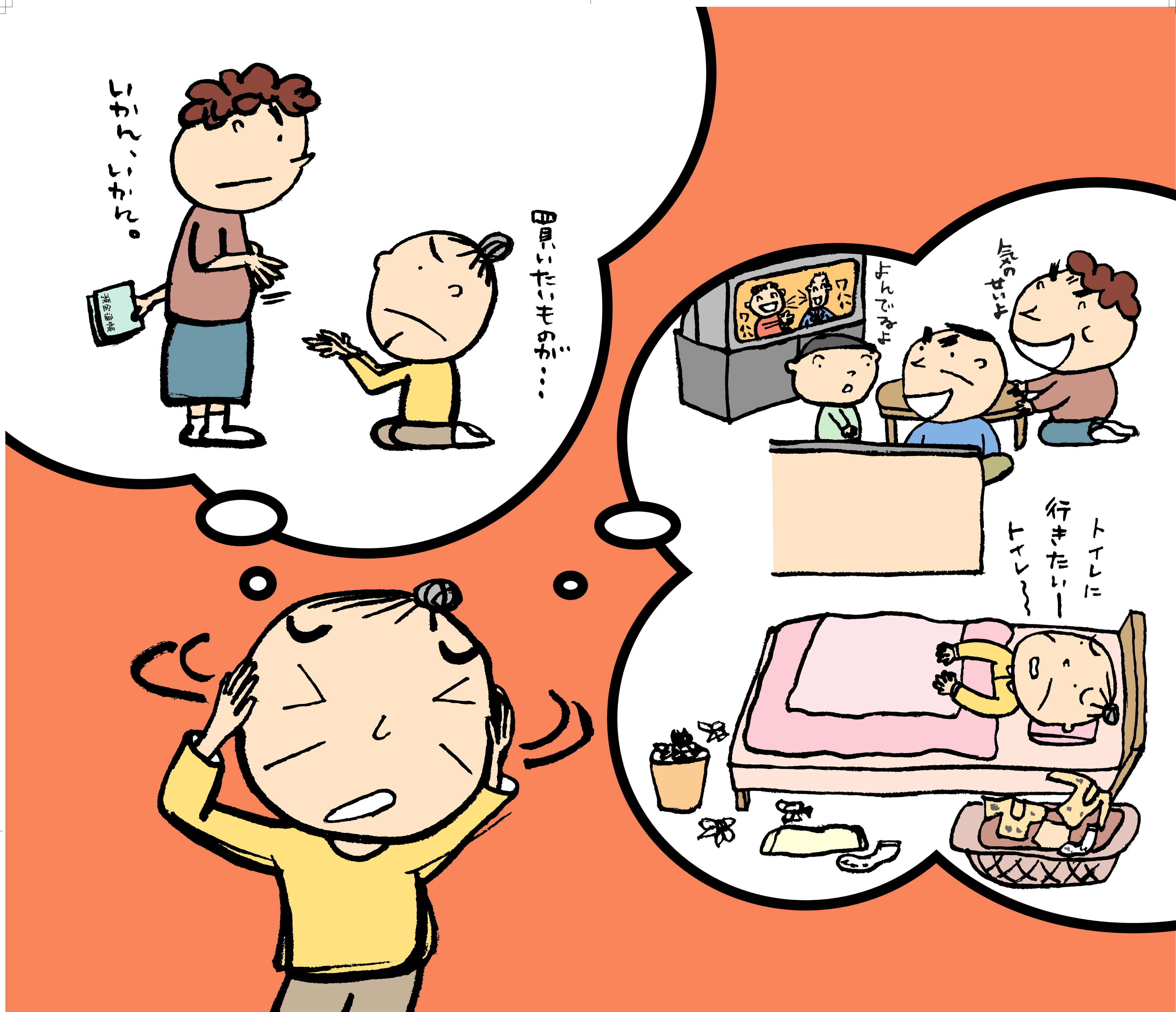


## 【身体的虐待とは】

たたく・ける・つねる・むりやり食べ物や飲み物を口にいれるなどの暴力行為やベッドに縛り付ける、薬を過剰に服用させることなどをいいます。

## 【心理的虐待とは】

どなる、ののしる、威圧的な態度をとる、無視をする、侮辱をこめて子どものように扱う、嫌がらせをするなど精神的な苦痛を与えることをいいます。



## 【経済的虐待とは】

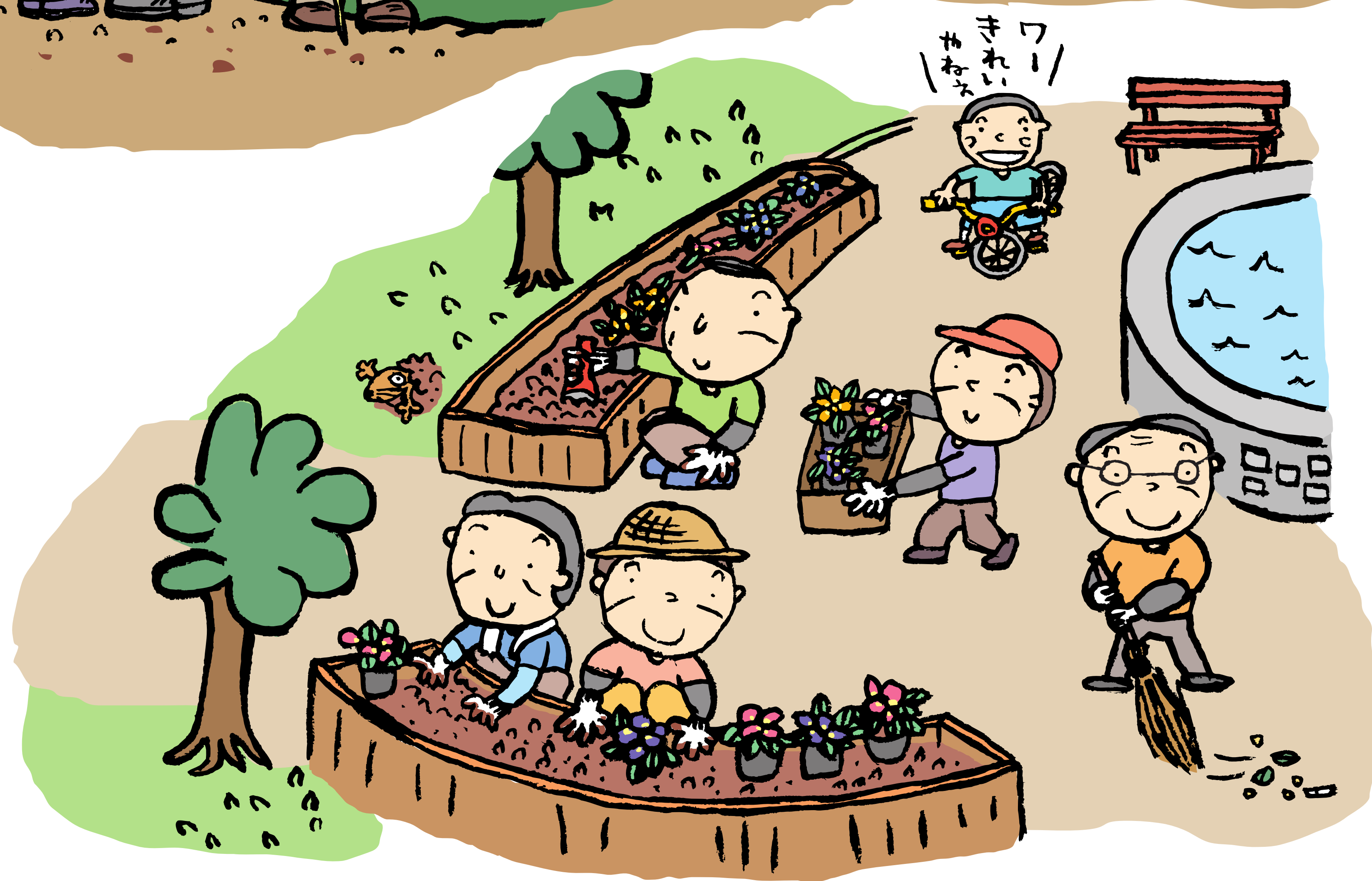
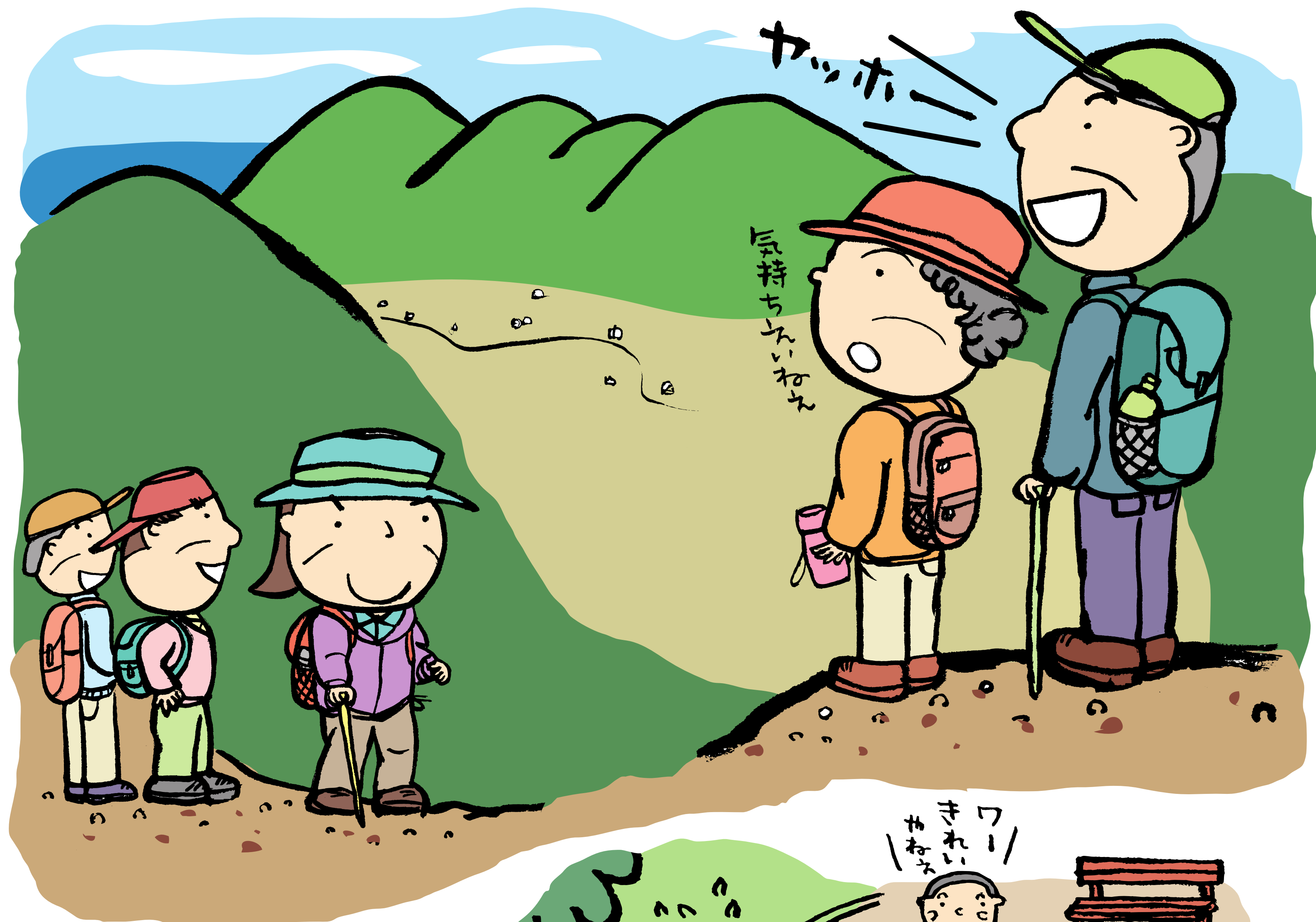
高齢者の年金・預金等を勝手に使ったり、財産を無断で売却したりすることや日常生活に必要な金銭を渡さない、使わせないことなどをいいます。

## 【介護・世話の放棄・放任（ネグレクト）とは】

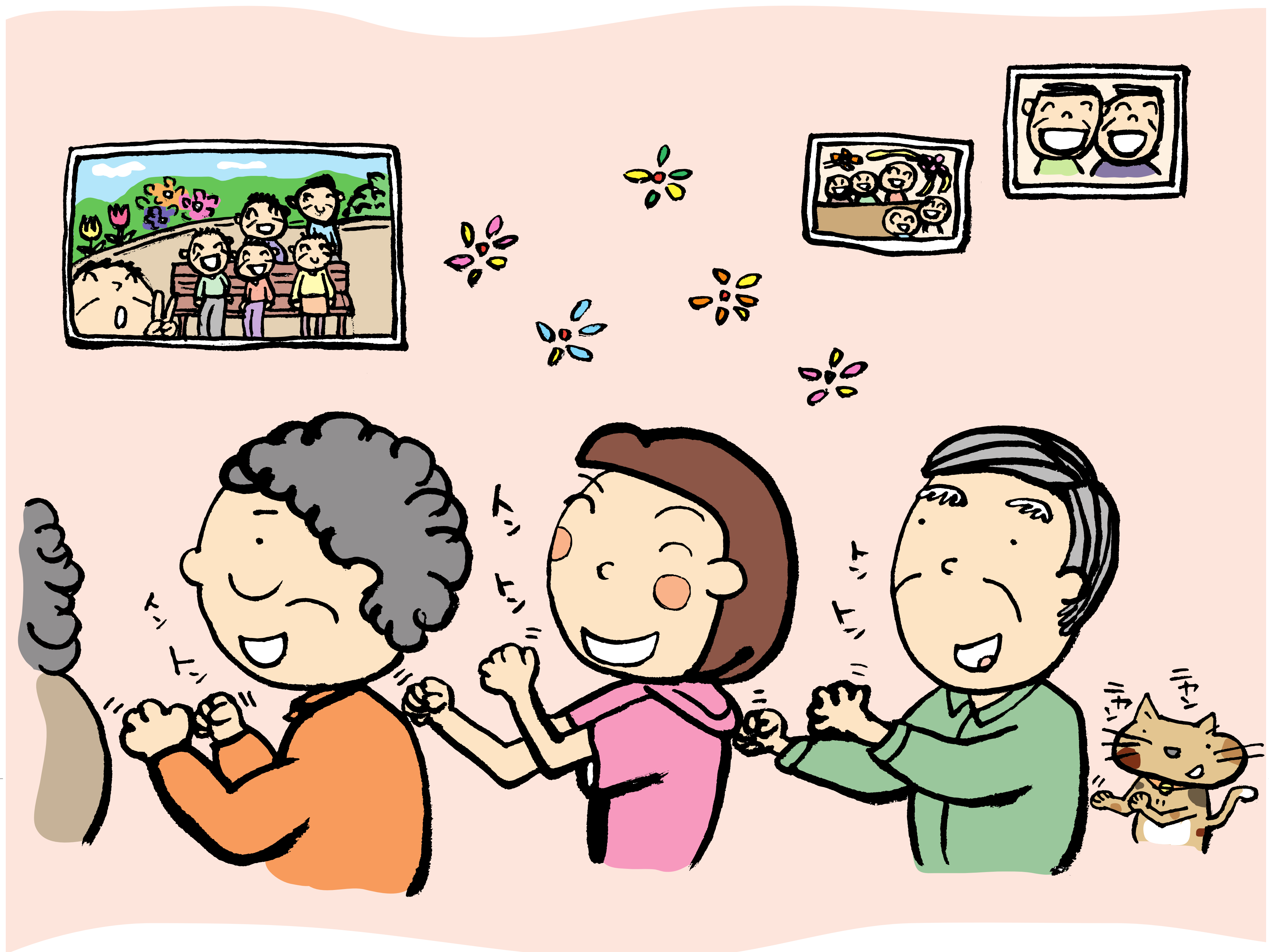
高齢者本人が必要とする介護・医療サービスを受けさせない、水分や食事を十分に与えない、衛生状態が悪いなどの劣悪な環境で生活させることなどをいいます。

## 【性的虐待とは】

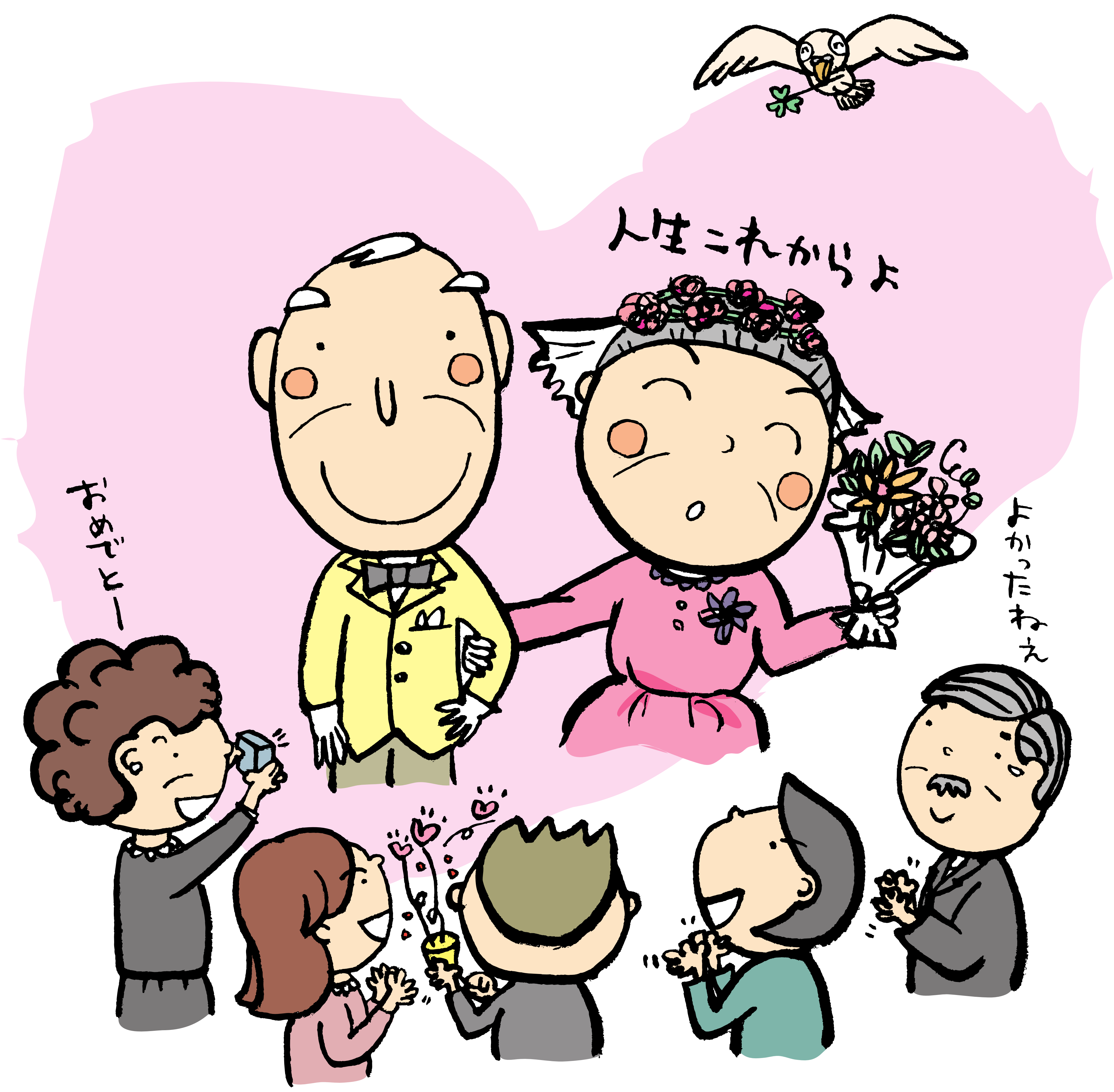
合意のないあらゆる形態の性的な行為とその強要をすることなどをいいます。



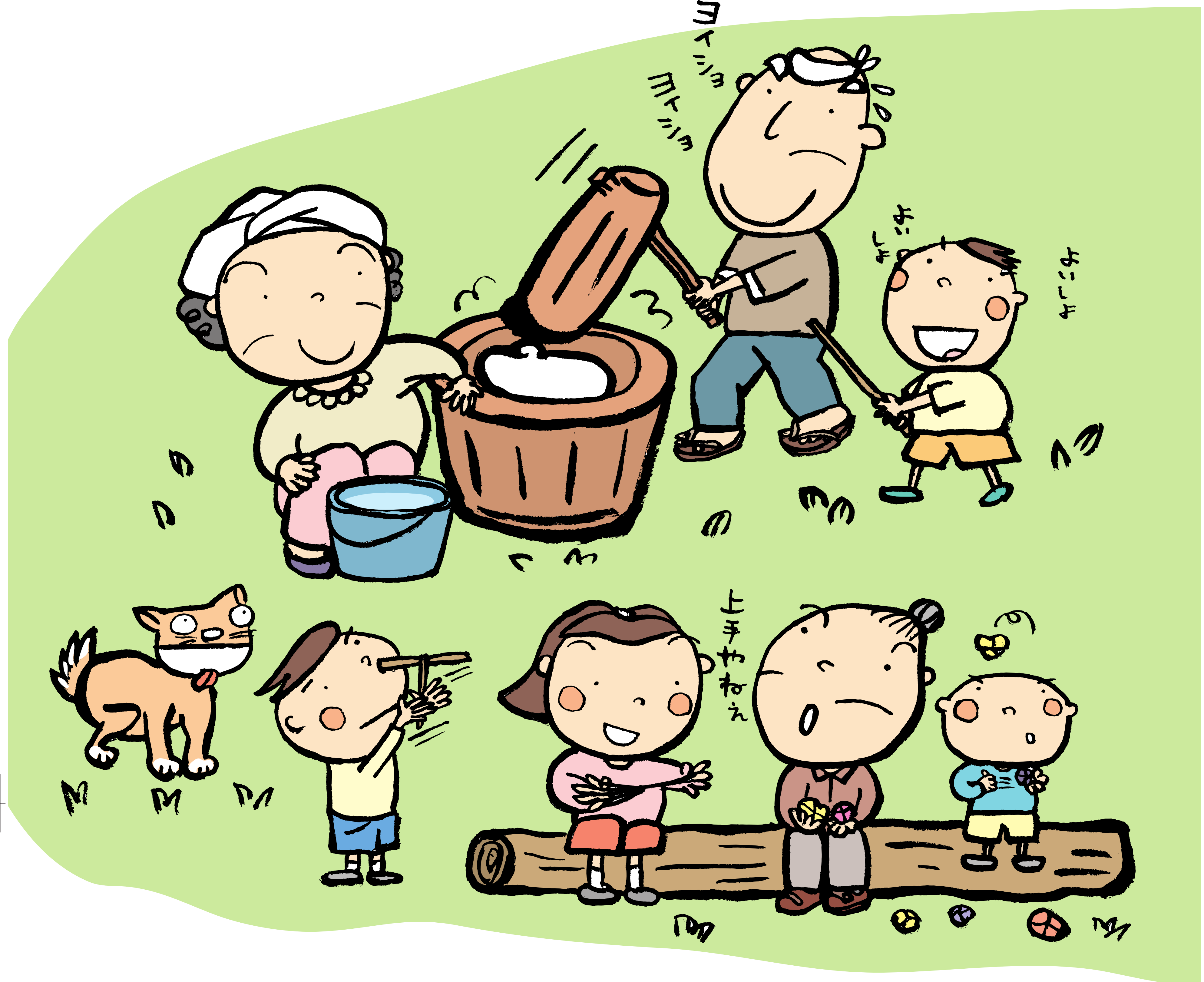
人はだれもが、自らの意志で主体的に生きたい、社会的活動に参加したいという思いをもっています。



高知県には、高齢者が学びあいながら健康で充実した日々を過ごせる場所があちこちに 있습니다。食事やおしゃべり、健康運動などを楽しむとともに、地域の方や子どもたちとふれあったり、ボランティア活動に参加したりしています。



自分の生き方は自分で決めて、生きがいのある生活をしたいものです。



## 生き活き高知・長寿憲章 (平成11年10月制定)

わたしたちの高知では、四季の移ろい豊かな自然のなかで、人々の暖かい心がはぐくまれてきました。

高知には、「子どもしかるな、来た道よ。老いを笑うな、行く道よ。」という言い伝えがあります。ひとはみな来た道と行く道を抱えて、人生を旅します。道中が平穏で幸せであることは誰もの願いです。

支え合い、助け合い「高知に住んで良かった。生きてきて良かった。」と思える社会をめざして、この憲章を定めます。

